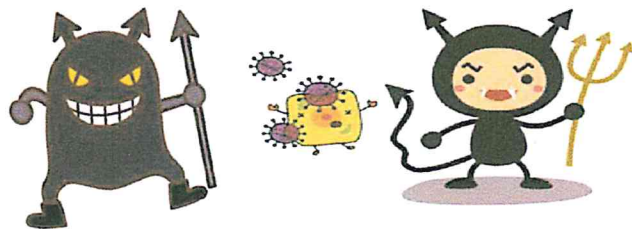


膀胱炎

No. 47



膀胱炎とは大腸菌などの腸内細菌が尿道をさかのぼって膀胱で増殖して起こる病気です。

腸内細菌は大腸・直腸に住んでいる菌ですので肛門やその周囲には必ずいます。

「膀胱炎」は「女性なら誰でも一度は経験する」とまでいわれ、男性より女性に多い病気です。(女性の場合は肛門からまず膣に細菌が住みつき、そこから尿道、膀胱内へ浸入し、細菌が膀胱粘膜に付着・定着し感染する)

普段は尿の流れによる洗浄作用などにより細菌に感染しないように防御されています。しかし

- ★尿意の我慢★過労や感冒等で体力が低下した時
- ★局所の冷却★月経、不潔な性交などで起こるといわれています。



膀胱炎は我慢が禁物 !!

尿検査

<膀胱炎の症状>

- ★頻尿 (頻りに尿意を催す)
- ★排尿痛 (排尿時に痛みがある)
- ★尿混濁 (尿が濁っている)
- ★排尿後不快感
- ★下腹部痛
- ★残尿感 (尿が残っているようで気持ちが悪い)
- ★血尿が出る

発熱は見られない



<膀胱炎の予防>

- ★トイレを我慢しない。
- ★下半身を冷やさないように
- ★ストレスや過労を貯めない。
- ★排便後は前から後ろに拭く。
- ★生理用ナプキンやおりものシートは、出来るだけこまめに (3時間以内) 取り替える。
- ★水分を多めに摂る。

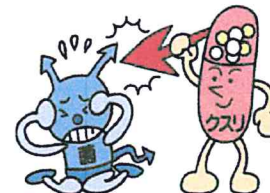


<膀胱炎の治療>

1. ごく軽い症状の場合は、出来るだけ水分を摂って排尿回数を多く (細菌の増殖を防ぐ) すれば治る場合があります。(アルコール類は悪化させるので禁物)



2. 解消しなければ、泌尿器科などを受診し、抗生物質を使用すると通常三日位で治ります。



3. 暖かくして安静にする。

膀胱炎の初期の治療は、抗菌薬や漢方薬などで比較的簡単に治る病気ですが、再発を繰り返す人もいます。再発予防には、体質改善的な、病菌に対する抵抗力をつける薬などがありますのでご相談下さい。

膀胱炎を繰り返していると、細菌が膀胱から尿管をさかのぼって、腎盂腎炎を起こす事があります。発熱・悪寒・腰痛・全身倦怠感など症状が激しく、すぐ病院で治療しなければなりません。

